

令和3年度「不登校に関する研修会」実施要項

1 趣 旨

本県においては、令和元年度の公立小・中学校における不登校児童生徒数が8,421名となり前年度に比べ800名以上増加した。不登校の要因・背景は多様であり、個々の児童生徒の要因に応じた効果的な支援策を講じる必要に迫られている。

このような中、不登校児童生徒との効果的な関わり方、発達障害の児童生徒への支援、保護者との連携など学校や教育支援センター（適応指導教室）等に求められる課題は多岐にわたっている。

そこで、講義や演習を通して、こうした課題への対応について理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図る。

2 期日及び会場

	期 日	会 場
第1回	8月10日(火)	姫路市市民会館（姫路市総社本町112）
第2回	8月12日(木)	県立総合体育館（西宮市鳴尾浜1-16-8）
第3回	10月29日(金)	県立但馬やまびこの郷（朝来市山東町森字向山45-101）
第4回	11月2日(火)	兵庫県民会館（神戸市中央区下山手通4丁目16-3）

3 研修テーマ及び講師

第1回 「不登校の子どもと保護者の元気を引き出すブリーフセラピー」

坂本 真佐哉〔神戸松蔭女子学院大学・教授〕

第2回 「子どもの理解と保護者支援のあり方

—『コロナ時代』の不登校の子どもに寄り添う—

春日井 敏之〔立命館大学大学院・教授〕

第3回 「発達特性と不登校」

石原 剛広〔県立尼崎総合医療センター・小児科医長〕

第4回 「不登校の子どもの育ちを支える」

鳥居 深雪〔神戸大学大学院・教授〕

4 内容及び日程 別紙一覧表参照

5 受講対象者

- (1) 公立小・中学校、義務教育学校、特別支援学校（小・中学部）の教職員
- (2) 市町組合教育委員会不登校対策担当者及び教育支援センター（適応指導教室）担当者

6 募集予定数 各回40名程度

7 受講について

- ・中堅教諭等資質向上研修として受講が可能です。初任者研修として受講する場合は、校外研修の代替研修として夏季休業中を除く日程のみ受講可です。
- ・受講希望者は、別紙申込書に必要事項を記入の上、**管理職を通じて学校の代表メールより直接**県立但馬やまびこの郷に申し込み願います。
*送信先 県立但馬やまびこの郷 E-mail : Tajimayamabiko@pref.hyogo.lg.jp
- ・受講の決定は、受講申込書の提出をもって決定とします。ただし、会場の都合により受講日を変更いただく必要が生じた場合、抽選のうえ日程調整のためにご連絡させて頂くこと

がありますのでご了承願います。

- ・申込みに際しては、期日及び会場等を確認し、参加可能か十分検討の上、申し込みください。
- ・申込締切は6月10日（木）とします。

8 その他

- ・勤務地以外の地区への参加も可能とします。
- ・受講者の旅費については、各所属で負担願います。
- ・昼食につきましては、各自準備をお願いします。
- ・受講日前14日以内に、発熱、咳、全身倦怠感等の症状がある場合や、新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合は、出席を控えてください。
- ・受講日前14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、出席を控えてください。
- ・受付で検温を行い、体温が37.5度以上ある場合や体調不良の場合は入場できません。
- ・マスクの着用をお願いします。
- ・会場入口にアルコール消毒液を設置しますので、会場に入る際には消毒の徹底をお願いします。また、適宜、手洗い等の自己予防を行ってください。
- ・今後、新型コロナウイルス感染症の影響等により、本研修会を中止または延期する場合があります。中止または延期が決定しましたら、別途連絡します。その他の変更等は随時ホームページでお知らせします。
(URL : <http://www.t-yamabiko.asago.hyogo.jp/>)

警報発令時の対応について

- (1) 午前6時の時点で各会場の地域に大雨・洪水警報等の気象警報が発令されている場合、研修会は中止とします。なお、研修の実施の有無に関しては当所のホームページでも掲載します。
- (2) 在勤地に同様の警報が発令されている場合は、管理職と相談の上参加について判断してください。なお、受講を取りやめることになった場合、その旨を当所に連絡していただくとともに、任意の様式で欠席届の提出をお願いいたします。